

一般社団法人 山梨県介護支援専門員協会甲府支部
支部長 宮下 貴文 様

甲府市長 樋 口 雄 一



令和6年度甲府市顔の見える関係づくり交流会の開催について（通知）

新緑の候、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市の保健福祉行政に深いご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

さて、本市においては2040年に高齢化率のピークを迎えることを見据え、限られた人材や資源の中で、地域の実情に合わせた在宅医療と介護の提供ができるよう、多職種の相互理解と医療・介護関係機関、法律関係者の連携体制の強化のため、顔の見える関係づくり交流会を開催いたします。

つきましては、甲府市内の医療・介護に携わる関係者の方に、本交流会のご案内をさせていただきますので、是非ご参加ください。

- 1 日 時 令和6年7月16日（火）
午後6時00分～午後8時半頃（受付 午後5時半～）
- 2 会 場 山梨県立図書館 イベントホール（北口2丁目8-1）
- 3 内 容 題目「身寄りがない方への意思決定支援のあり方～専門職の立場からどのような支援ができるのかを考える～」
①身寄りがない方が亡くなった時の墓地埋葬法等による対応（行政説明）
②身寄りがない方への意思決定支援のあり方について（講義）
③各専門性・立場から身寄りがない方へどのような意思決定支援を行うことができるのか（グループワーク）
- 4 対 象 者 医療・介護関係者、施設・事業所管理者 等
- 5 定 員 数 100名程度
申込は職種ごと抽選で行います。抽選結果は6月末までにメールにてお知らせいたします。
- 6 申 込 方 法 QRコードによるインターネット申込（別紙チラシ参照）

以 上

保健衛生部保健衛生総室健康政策課扱い

担当 堀内、松田

電話 237-5484（直通）

令和6年度 甲府市

申込締め切り
R6年6月14日(金)

顔の見える 関係づくり交流会



身寄りがない方への意思決定支援のあり方
～専門職の立場からどのような支援ができるのかを考える～

【講師】 山縣 然太郎 医師 (山梨大学大学院特任教授)

厚生労働科学研究にて「身寄りのない人の医療に関する研究」を実施し、
2019年に「身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人
への支援に関するガイドライン」を作成。



【日時】 令和6年7月16日(火) 18時～20時半
(受付: 17時半～)

【場所】 山梨県立図書館イベントホール

【対象】 医療・介護関係者、施設・事業所管理者 等

【内容】

- ・倫理面・法律面から考える支援方法
- ・本人が病院や介護施設に入る前にできること
- ・意思決定支援 (ACP)
- ・身寄りがない方に関する行政 (市) の対応 など



- ★ 医療や介護、法律関係者とつながりができる
- ★ 普段関わることができない他職種とつながる
- ★ 意見交換を通して支援の新たな視点に気づける
- ★ 多職種と顔の見える関係の第一歩になる



主 催：甲府市保健衛生部 健康政策課
お問い合わせ：055-237-5484 (健康政策課直通) kenkouss@city.kofu.lg.jp
お申込みはQRコードまたは「甲府市 顔の見える関係づくり交流会」で検索

